

自民党総裁選後の 日朝関係の展望

2018年9月17日@ソウルKIEP会議
日本経済研究センター首席研究員
伊集院 敦



両候補の朝鮮半島政策

- 安倍首相

「私自身が北朝鮮の金正恩委員長と向き合い、拉致問題を解決しなければならない」(10日)

「日朝平壤宣言に基づき、不幸な過去を清算し、国交正常化を目指す」
(国会答弁)

- 石破氏

「北朝鮮に連絡事務所を置き、成果をひとつひとつ検証する仕組みをつくる」(10日)

「拉致問題の全面解決がなければ何も進展しないというものから脱却しなければ」(8月27日)

日朝関係の歩みと今後の焦点

- 土台としての日朝平壤宣言（2002年10月）
- 最大テーマ ——日本人拉致問題の扱い
- 日本にとっての核・ミサイル問題
- 過去の清算と経済協力
- 石破提案の背後にある政府与党内の声
- 安倍首相を支える2つのグループ
保守派・右派と現実的・実用主義派

日朝平壤宣言の骨子

- 両国は国交正常化を実現するために日朝間に存在する諸問題に対して誠意をもって取り組む。2002年10月中に日朝国交正常化交渉を再開する。
- 日本側は植民地支配により北朝鮮の人々に苦痛を与えた事実を受け止め、痛切な反省と心からのお詫びの気持ちを表明。国交正常化後、双方が適切と考える期間、日本側が側に経済協力をする。
- 双方は、お互いの安全を脅かす行動をとらないことを確認。
- 双方は、北東アジア地域の平和と安定を維持、強化するため、互いに協力していくことを確認。朝鮮民主主義人民共和国側はミサイル発射のモラトリアムを2003年以降も延長する。

カードとなる3段階支援

- 国際原子力機関(IAEA)による核査察費用
＝検証活動を再開する際の初期費用を支援
「平和の恩恵を被る日本が負担するのは当然だ」
「例えば核廃棄をする機構をつくって進める」(安倍首相)
- 人道支援
＝国際機関を通じたコメや医薬品の提供など
2014年のストックホルム合意でも「適切な時期に北朝鮮
に対する人道支援を実施することを検討する」と明記
- 懸案解決、国交正常化後の大規模支援
＝政府開発援助(ODA)、無償・有償の資金協力
国際協力銀行(JBIC)の融資、信用供与で民間支援も

日朝関係に影響する日本の政局

- 北朝鮮への強硬姿勢で知られ、右派、保守派の支持を受けてきた安倍首相
- 「首脳会談をするなら問題解決につながらなければならない」と述べる一方
- 「北朝鮮と信頼関係を醸成していきたい」とも
- 失敗なら政治的なダメージを受ける首脳会談
- 悲願の憲法改正、懸案の消費税問題への取り組み
- 政権のレガシー、首相は政策の優先順位をどうする？
- 難しい最終任期、次期総裁レースも事実上スタート
- 参院選控える2019年、敗北ならレームダック化の懸念
- 完全燃焼で引退？ キングメーカー狙い？

安倍首相の提案(2017年5月3日)のポイント

- 2020年を新しい憲法が施行される年に
- 9条1項、2項を残しつつ、自衛隊を明文化する考え方は国民的な議論に値する
- 高等教育も全ての国民に開かれたものとしなければならない
- 改憲発議案を国民に提示するための具体的な議論を始めなければならない

同盟国・米国の出方と影響

- 米国が日朝関係に影響を与えた金丸訪朝（1992年）、小泉訪朝（2002、04年）の例
- ニクソン訪中と対中外交（1972年）の例
- 北朝鮮問題、米朝関係をめぐるワシントンの空気
- 米政府の動きとトランプ大統領の本音
- 微妙なトランプー安倍関係
～北朝鮮対応と日米通商問題

激動に備える水面下の動き

- 北東アジア経済協力の研究―北朝鮮もにらみ
- 注目の二階幹事長発言(8月9日、仙台)
 - ～「大図們江イニシアチブ(the Greater Tumen Initiative: GTI)」への日本の参加
 - ～北東アジア開発銀行協会(The NEA EXIM Banks Association、14年設立)への国際協力銀行(JBIC)の参加
 - ～「北東アジア開発銀行」構想にも言及
 - ～背後に国会議員、省庁、各界有識者の研究会
- 対北貿易団体の体制強化
 - ～日朝貿易会→東アジア貿易研→法人化検討
- 日朝の秘密接触

7月の日朝秘密接触、糸口探る動きのひとつ
金聖恵室長とベトナムであったとされる北村滋情報官



- 東京大学卒、1980年、警察庁に入庁
- 首相秘書官、警備局外事情報部長など歴任
- 2011年12月に、民主党の野田内閣で内閣情報官
- 同期に、第26代長官の坂口正芳、第92代警視総監の高橋清孝（退官後に内閣危機管理官）

ご静聴ありがとうございます。
日本経済研究センターの分析・提言等は
ホームページをご覧ください。
<http://www.jcer.or.jp/>
検索サイトから→「JCER」

